第２６回　社友会広島支部定期総会　開催報告

柿本　昌

開催日時　　平成 24 年 5 月 25 日（金曜日）
開催会場　　通信システム事業本部多目的ホール
参加者会員　　９３名（社友会　７８名　紅葉会　１５名）
ご来賓　　3 名　（中野本部長・藤井部長・景井部長）

第一部　　定期総会

〇開会挨拶　　東　支部長

毎年定期総会にたくさん参加いただく、私はお会いするのを楽しみにしている。

今年の秋、来年の春の親睦旅行に多くの人の参加をお願いしたい。

昨年７月に豪雨災害を受けられた方に対する義援金の募集をした所、広島支部３５万円、九州支部１９万円、本部４０万円の義援金を頂き、１５名の方にお渡しした。

社友会の昨年度のバイシャープ運動の結果、金額は１２００万円で一昨年の１８％アップとなった。

社友会全体の会員数は４７３９名で昨年に比べ　１００名くらい減っている。広島支部の会員数は４７８名で新入会員１８名、退会２３名で５名減っている。

Hibiki をインターネットで見ていただけるかアンケートを実施した所、多くの方の賛同を頂いた。7 月の印刷分から対応予定。

引き続き、ファミリーフェスティバル・ふれあいフェスティバル・ボランティア活動への参加・協力をお願いしたい。

〇報告・審議事項（総会資料参照）

平成三十年度　事業・行事報告　　渡邊副支部長
平成三十年度　一般会計決算報告　　下田担当幹事
平成三十年度　監査報告　　中山担当幹事
平成三十年度　同好会活動報告　　菊池担当幹事
令和元年度　事業・事業・行事予定(案)　　渡邊副支部長
令和元年度　一般会計予算(案)　　下田担当幹事
役員交代の提案　　東　支部長

質疑応答　今回は数件の質問や提案があったが、いずれの案件も承認された。

〇記念撮影　　古賀担当幹事

第二部　懇親会

〇開会挨拶　　大畠副支部長

午後は盛りだくさんの催しを予定している。

米中の貿易摩擦等、日本を取り巻く環境の変化で企業が苦労されている。シャープさんも頑張って欲しいが、我々社友会としても、シャープ製品を買うとか、日頃からの言動等でシャープブランドを向上させる等、ご協力をお願いしたい。

〇来賓ご挨拶　　中野事業本部長

2018 年度も AQUOS R2、AQUOS sence2 が好調でソニーを引き離し、Android スマートフォン国内シェア No.1 を 2 年連続で獲得できた。

先般の AQUOS R3 の発表会では５G スマートフォンのプロトタイプの発表も行い、多数のメディアで紹介された。

○来賓ご挨拶　　藤井総務部長

当事業所の従業員と社友会の関わりとしては、ファミリーフェスティバル、環境改善活動（シャープグリーンクラブ）等の活動等があり、シャープ製品購入「一人一品運動」で営業面のご支援も頂いている。

日頃、社友会の同好会活動、ボランティア活動を拝見し、こういった活動ができる社友会が身近に存在することが、現役社員、もうすぐリタイアする者にとってよいことと感じている。

○サウンドパートナー紹介　　ＳＭＪ中国統轄営業部広島支店　三原支店長

○特別講演「シャープロボホンの取り組み」　　ＩｏＴプロダクツ事業統轄部市場開拓部　景井部長

当初からロボホンの開発に携わられているとのことで、ロボホンの魅力を余すところなく語られていた。

○本部総会録画ＤＶＤ視聴

○特別講演　　東広島市社会福祉協議会　山本主事

２０１８年７月の西日本豪雨災害での東広島市の被害状況及び災害ボランティアセンターの立ち上げから閉所までの取り組みについての講演があった。

○新入会員の紹介及び代表挨拶

新入会員を代表して川本芳光さんから、自己紹介や入会のいきさつ、これからの社友会、地域へのかかわり方等の話しがあった。

○慶祝者紹介及び代表挨拶

古希を代表して中崎春香さん、喜寿を代表して丸山紀夫さんのお話しがあった。

○社友会親睦旅行の提案

山陰地区委員長の山澤さんから２０１９年秋季親睦旅行（鳥取花回廊）、田井担当幹事から２０２０年春季親睦二泊三日旅行（富士五湖）の提案があった。

○閉会の辞（締め）　　渡邊　副支部長